

Agile Defense、自動化でセキュリティ・コンプライアンスを単純化



パートナーリソース

Red Hat® Ready
パートナープログラム

ソフトウェアとサービス

Red Hat Ansible®
Automation Platform
Red Hat Online Partner
Enablement Network (OPEN)
トレーニングプログラム

Red Hat Ready パートナーである Agile Defense は、米国政府の顧客を対象にテクノロジーによるイノベーションをサポートしています。この大手情報技術 (IT) サービス企業は、Red Hat と提携して、セキュリティ技術導入ガイド (STIG) の設定、レポート、修復のためのツールを作成しました。Red Hat Ansible Automation Platform 上に構築された Agile Defense の CPaaS (Compliance-as-a-Service) は、米国国防総省 (DoD) 内の顧客がシステムをより安全でコンプライアンスを順守した状態に保てるよう支援します。Red Hat の技術エキスパートおよびビジネスエキスパートは、Agile Defense が CPaaS をより早く市場に投入し、競争の激しい市場で同ツールの認知度を高められるようサポートしました。



IT サービス

従業員: **750 人**

メリット

- ▶ 顧客が監査に費やす時間を 98% 削減
- ▶ CPaaS をより早く市場に投入
- ▶ 競争の激しい市場での認知度向上

「Agile Defense には機会を追求できるコントラクトビークルがあり、Red Hat には製品と先進テクノロジーがあります」

Hector Collazo 氏
Agile Defense テクノロジー担当取締役

「この問題に取り組むにあたって Red Hat Ansible Automation Platform を選択したのは、それがあらゆるものと対話できるからです。ネットワークデバイス、Windows マシン、データベース、Web サーバーなど、Red Hat Ansible Automation Platform は、そのすべてと対話できます」

Agile Defense ソリューションエンジニア
Shawn Draper 氏

米国政府の顧客の脅威回避をサポート

サイバー犯罪者によるシステムやインフラストラクチャへの不正アクセスを防ぐことが、これまで以上に重要になっています。侵害が発生する場合、その原因の多くは設定エラーです。米国国防総省 (DoD) や連邦政府機関の場合、脅威を回避するには、国防情報システム局 (DISA) の STIG に定められた厳格な情報、セキュリティ、設定、およびコンプライアンスの基準に従う必要があります。

定期的な監査で設定ミスやその他のエラーをチェックしますが、これらの監査は繰り返しの作業でリソースを大量に消費し、コストがかかります。政府機関では監査の準備に数カ月かかる場合があります。「当社のお客様の場合、検査の前に必要書類をすべて揃えている間に、実稼働環境でのタスクが停止してしまうことがありました」と Agile Defense のソリューションエンジニアである Shawn Draper 氏は述べ、「手作業で非常に時間がかかりました」と続けています。さらに、この事後対応型の手作業によるアプローチが原因で、顧客は次回の確認が行われるまでの間、既知の脆弱性にさらされていました。

Red Hat Ready パートナーの Agile Defense は、米国政府の顧客に共通するこの課題を認識しました。「設定ミスや監査は、我々が話した多くの政府機関の顧客に蔓延する長年の問題です」と Agile Defense のテクニカルライターである Sara FitzGerald 博士は述べています。情報テクノロジーによるイノベーションを誇りとするこの大手 IT サービス企業は、ソリューションの開発に着手しました。そして生まれた STIG 自動化ソリューションは、アドホックなシステム監査を実行します。また、設定ミスを修復したり、デバイスの現在の状態をレポートしたりすることもできます。

自動化を使用して監査の影響を緩和

これは Agile Defense の CPaaS としても知られており、柔軟でスケーラブルな自動化機能を備えた Red Hat Ansible Automation Platform を使用しています。Draper 氏は次のように言います。「この問題に取り組むにあたって Red Hat Ansible Automation Platform を選択したのは、あらゆるものと対話できるからです。ネットワークデバイス、Windows マシン、データベース、Web サーバーなど、Red Hat Ansible Automation Platform は、そのすべてと対話できるのです」。

さらに、Red Hat は最近 Red Hat Enterprise Linux® の STIG に関して DISA と協力しており、あらゆるデバイス、OS、ソフトウェアバージョンの基準を作成することの重要性を理解しています。

CPaaS は、Red Hat Ansible Automation Platform の設定管理自動化機能を使用して、未解決の脆弱性を監査します。「Red Hat Ansible Automation Platform はデバイスに接続し、Ansible Playbook で指定されたコマンドを実行します」と Draper 氏は話します。CPaaS は、自動的に識別した設定ミスに対して、カスタマイズされた Ansible Playbook のコマンドに従うことで、それらの設定ミスを自動的に修復することもできます。Agile Defense は、さまざまな種類のデバイスをテストすることを目的としたさまざまな Playbook を作成しました。これには、Red Hat プラットフォーム、Windows デバイス、VMware ハイパーバイザー、Cisco ルーターとスイッチ、およびファイアウォール用の Playbook が含まれます。

「不備を修正することは、監査に向けた戦いの一部に過ぎません」と Draper 氏は話します。さらに、次のように続けます。「CPaaS は、必要書類をすべて自動的に作成することで、すべての文書業務も支援します」具体的には、CPaaS は Red Hat Ansible Automation Platform を使用して、ネットワーク上のすべてのデバイスと、監査人に提示するために特定された脆弱性の XML チェックファイル (DISA の STIG Viewer で表示可能) を作成します。CPaaS が作成したこれらのアーティファクトは、現在の状態に関する情報を示し、特定のセキュリティ設定が実装されていることを実証できます。また、Red Hat Ansible Automation Platform を使用すると、CPaaS の機能を拡張して、ワークフローとインベントリーの管理、監査のスケジュール設定、ロールベースのアクセス制御の導入を行うことができます。

パートナー提携で市場投入時間を短縮

Red Hat は、このプロジェクトの初めから Agile Defense をサポートしています。同社の技術チームとは少なくとも隔週で話し、Agile Defense の技術チームが必要とするときは、指定の技術窓口からいつでも技術的なサポートを提供します。「Red Hat の技術担当は、非常に優れた情報源です」と Draper 氏は述べています。さらに、次のように続けます。「彼は、この種のソリューションの開発に必要な細かい情報をすべて知っているか、見つける方法を知っているのです」Red Hat の技術担当は、カスタマイズ、デプロイメント、スケーリング、強化、セキュリティ機能について Agile Defense のエンジニアと直接話し合う際に、Red Hat の対象分野のエキスパートを招くこともあります。

Red Hat Online Partner Enablement Network (OPEN) を通じた無料のオンライントレーニングは、Agile Defense の生産性向上に貢献しました。「Red Hat のトレーニングは、Red Hat Ansible Automation Platform について学び、その機能と言語の仕組みを理解するための素晴らしい土台となりました」と Draper 氏は述べています。さらに、次のように続けます。「Red Hat Ansible Automation Platform の設定から Playbook の構築まで、非常に網羅的でとても役に立ちました」トレーニングには、自習用オンラインモジュール、スライド、動画、ラボのコンポーネントが含まれていました。ラボの環境は、Red Hat が社内で使用しているのと同じ Red Hat Product Demo System (RHPDS) に参加者が接続し、Red Hat Ansible Automation Platform の使い方を練習できるようにセットアップされました。

また Agile Defense は、Red Hat のアカウントリードと月に 2 回 ミーティングを行い、今後の DoD の仕事の機会について話し合います。このミーティングでは、Red Hat の専任パートナーチームが Red Hat の製品とテクノロジーについて詳細なレビューを行います。「このような情報共有は、我々のパートナーシップにとって有益なものです。私たちは一緒に機会を形成し、業界の変化について互いに最新情報を交換しています」と Agile Defense のテクノロジー担当取締役である Hector Collazo 氏は述べています。

重要なコンプライアンスツールから得られる価値を促進

顧客が監査に費やす時間を 98% 削減

CPaaS が提供する政府機関のセキュリティ体制のプロアクティブな監視は、サイバー脅威に直面した場合の備えを維持するために重要です。これまで、この監視にはリソースが大量に消費され、エンドポイントデバイスにソフトウェアを追加する必要がありました。Agile Defense の CPaaS は、Red Hat Ansible Automation Platform を使用して未解決の脆弱性をスキャンしているため、Agile Defense の政府機関の顧客は多大な時間を節約しています。

「CPaaS は、ある顧客の作業時間を約 98% 削減しました」と FitzGerald 氏は述べています。さらに、次のように続けます。「ネットワーク上のすべてのデバイスについて、手動でボックスをクリックし、XML ツールに情報を入力する必要がなくなったのです」

CPaaS は、デバイス間の一貫性も確保しています。「自動化の優れた点の 1 つは、毎回同じ処理が行われることです」と Draper 氏は述べています。

CPaaS の市場投入を迅速化

技術担当によるサポートと相まって、Red Hat OPEN のトレーニングは、Agile Defense が CPaaS をより早く市場に投入するのに役立ちました。「Red Hat のトレーニングは 1 週間ほどで終了し、Red Hat Ansible Automation Platform を使い始めるために、資料を読みながら苦労したであろう 3、4 か月を節約できたと思います」と Draper 氏は述べています。「このトレーニングは、機能する製品をすぐに作れるようになるための踏み台のようなものでした。また、Red Hat の担当者が相談役となり、ツールの使用中に直面した問題を解決する手助けをしてくれたことは、何物にも代えがたいことでした。」と続けます。

競争の激しい市場での認知度向上

Red Hat は、Agile Defense が CPaaS ツールの認知度を高められるようにサポートしており、空軍 IT カンファレンス (AFITC) の Red Hat ブースでも取り上げています。空軍の潜在的な顧客は、Red Hat Ansible Automation Platform 上の CPaaS ソリューションの STIG 自動化機能を直接体験することができます。カンファレンス終了後、パートナー企業はフォローアップのための訪問を顧客と調整します。

「AFITC は、非常に競争の激しい環境です」と Collazo 氏は述べています。「Agile Defense が Red Hat ブースで CPaaS ソリューションを展示できることは、通常であればこのカンファレンスで見過ぎてしまうような小さな企業にとって、強力で効果のある宣伝になります」と続けます。

成功したパートナーシップを基盤に、顧客にとっての価値を強化

顧客からの CPaaS に関するポジティブなフィードバックと、潜在的な顧客からの多くの参考になる意見をもらい、Agile Defense は監査対象デバイスのカタログを拡大しています。「我々は次なる大きな課題において監査・修復するために、常に新しい Ansible Playbook を開発しています」と Draper 氏は述べています。Agile Defense は、開発時間を加速し、現在の顧客だけでなく将来の顧客にもより良いサポートを提供できるように、チームの拡大も検討しています。

このパートナーは、技術面だけでなくビジネス面でも緊密に連携し、潜在的なリードや新たな機会を追っていくこととなります。「Red Hat のアカウントチームが、当社に提供してくれたサポートと献身に感謝しています」と Collazo 氏は述べています。さらに、次のように続けます。「Red Hat と当社のパートナーシップは完璧なものです。Agile Defense には機会を追求できるコントラクトビークルがあり、Red Hat には製品と先進テクノロジーがあります手を組めば、両社とも成功できるのです」

Red Hat Ansible Automation Platform は、Agile Defense の競争力を高めています。「Red Hat Ansible Automation Platform は、非常に強力な設定ツールです」と FitzGerald 氏は締めくくりました。「先進市場で優位に立つことを可能にしてくれます」

Agile Defense について

Agile Defense は、米国バージニア州レストンに拠点を置く大手情報テクノロジー (IT) サービス企業です。米国の民間機関や米国国防総省内のさまざまな部門を含む多くの米国政府機関を顧客としています。



Red Hat Innovators in the Open について

イノベーションがオープンソースの核心です。Red Hat のお客様は、オープンソース・テクノロジーを使用して、自社の組織だけでなく業界や市場全体も変化させています。Red Hat Innovators in the Open では、極めて困難なビジネス課題をエンタープライズ向けオープンソース・ソリューションで解決されたお客様の事例を紹介しています。貴社の事例も掲載してみませんか？ [詳細はこちら](#)



Red Hat について

エンタープライズ・オープンソースソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、既存および新規 IT アプリケーションの統合、複雑な環境の自動化および運用管理を支援します。受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、[フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザー](#)であり、オープンな技術革新によるメリットをあらゆる業界に提供します。Red Hat は企業、パートナー、およびコミュニティのグローバルネットワークの中核として、企業の成長と変革を支え、デジタル化が進む将来に備える支援を提供しています。

アジア太平洋 +65 6490 4200 apac@redhat.com	インドネシア 001 803 440 224	マレーシア 1800 812 678	中国 800 810 2100
オーストラリア 1800 733 428	日本 03 4590 7472	ニュージーランド 0800 450 503	香港 800 901 222
インド +91 22 3987 8888	韓国 080 708 0880	シンガポール 800 448 1430	台湾 0800 666 052

fb.com/RedHatJapan
twitter.com/RedHatJapan
linkedin.com/company/red-hat